

Newsletter



長期・分散・積立 — 投資の基本から考える、退職金制度としての企業型DC

前回のニュースレターでは、「投資はギャンブルではなく、成長の果実をみんなで分け合う仕組み」というお話をしました。では、投資とどのように付き合うのが正解なのでしょうか。

答えとしてよく語られるのが、「長期・分散・積立」という考え方です。

▶ 投資の基本① | 長期

投資は、短期間で成果を出そうとするほど価格の上下に振り回されやすくなります。一方、**時間を長くとる**ことで、一時的な**値下がりや景気変動の影響**は少しずつ**平均化**されていきます。

退職金のように、20年・30年先を見据えるお金こそ、「**長期**」で考えることが前提になります。



▶ 投資の基本② | 分散

ひとつの会社、ひとつの国、ひとつの商品に**資産を集中させると、リスクも集中**してしまいます。そこで重要なのが「分散」。**地域や資産の種類を分ける**ことで、どこかが不調でも、他のどこかが補って、**全体への影響を抑える**ことができます。

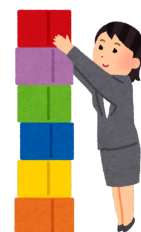
これは経営や事業運営とも似た考え方です。



▶ 投資の基本③ | 積立

毎月コツコツ積み立てる方法は、**価格が高いときには購入数量が少なく、安いときには購入数量が多**くなります。結果として、**購入価格がならされ**、タイミングを読む必要がなくなります。

「いつ始めるか」「今は買うべきか」と悩まなくてよい点も、積立の大きな特徴です。



💡 だから、企業型DCは退職金制度に向いている

企業型DCは、この「**長期・分散・積立**」を制度として**自動的に実現できる仕組み**です。会社は毎月の掛金を拠出し、将来の給付額を約束する必要はありません。一方で従業員は時間を味方につけた資産形成に参加できます。

短期の成果を求めない退職金だからこそ、この仕組みが無理なく機能します。

🔔 次号予告 (2026年2月号)

今回は、「選択制DCとは何か」——原資を増やさずに始められる仕組みと、企業・従業員双方にとってのメリットを整理します。



企業型DC
特設サイト

CLICK



資料請求は
こちらから

CLICK



マンガが動画になりました！

企業型DC導入支援実績 **1,000** 社！



SOKEI DC Alliance

株式会社マウンティン

☎ 03-3911-4649

✉ 401k@mountain.co.jp